

水とともに文化を育む“愛知用水”

愛知用水は、木曾川の水を取り入れて、名古屋の北側や東側と知多半島に、農業用水、水道用水、工業用水を送り、地域の産業や人々の豊かなくらしに役立っています。



山にふった雨をためて
必要な水を川に流します

木曾川から水を取り入れて
水路に流します

水をためておいて下流へ流す
水の量を調整します

木曾川から知多半島の先まで
続く112kmの水路

愛知用水の水を使っているところ